

看護技術研修（基礎Ⅰ・Ⅱ）～信頼される安全な看護を目指す～

4月 Apr.

新卒者が、4月から6月にかけて看護技術研修（基礎Ⅰ・Ⅱ）を受講しました。今年度より、看護技術のeラーニングツール『ナースング・スキル』を使用して研修を行いました。

ナースングスキルの手順と併せて、7R確認やキョクイファイナルチェックなど、当院の基準を確認しながら演習を行いました。



4月は末梢点滴静脈注射、経口与薬・直腸与薬、移乗・移動（車椅子・ストレッチャー）、インスリン療法における看護・皮下注射、口鼻腔吸引を実施しました。

研修者同士で看護師役・患者役を行い、患者さんの気持ちを体験しながら、より良い声掛けや患者さんの状況に合わせた方法を話し合っていました。

5・6月 May Jun.

口腔ケアでは、口腔アセスメントガイドを用いた口腔状態の評価や、口腔内の洗浄、義歯の着脱などを学びました。



5月 May

輸液ポンプやシリンジポンプでは、操作方法やアラーム対応を実施し、サイフォニング現象やフリーフロー現象などの危険性を考えながら、安全な手順を確認していました。



静脈血採血では、お互いに患者役となり、実際に採血を実施しました。

酸素療法では、安全な酸素投与のために必要な確認や正しい手順を学び、酸素投与中の観察点について考えました。

6月 Jun.

6月は経尿道的膀胱留置カテーテルや浣腸など、患者さんにとって羞恥心や身体的負担が大きい技術を演習し、安心・安楽なケアを考えていました。



筋肉内注射では、臀部への注射のほか、アナフィラキシーショック時のアドレナリン注射を実施し、緊急場面を想定し、チームでの動きを確認していました。

